

余土の福祉だより

第39号 (令和6年3月1日発行)

発行編集 余土地区社会福祉協議会
松山市余戸東4-4-34
松山市余土公民館内 ☎ (089) 971-6752
(株)松栄印刷所 ☎ (089) 941-3334

安心して暮らせるまちを目ざして



余土地区社会福祉協議会
会長 上原 光代

余土地区の皆様には益々ご健勝のことと、お喜び申し上げます。また皆様には日頃より、余土社会福祉活動に格別のご理解とご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

昨年五月(八日)から新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが五類(感染症)に移行し、日常生活における制限も緩和され、サロン活動等々開催できたことは良かったと思います。

地区活動として、いきいきサロンが四サロン、いきいき緩和型サロンが二サロン開設で六サロンとなりました。高齢者の皆さんは認知症予防に、体操や脳トレにがんばっております。

子育てサロンでは、夏フェス、河原でのバーベキューは台風で中止されましたが、クリスマス会は百人ほどの集まりで、楽しんでいただきました。福祉講座も、保免・市坪・余戸と三ヶ所で、一回目「理想的な歩き方」、二回目「心も体も健やかに」とレクリエーションを楽しみました。今後も「安心して暮らせるまち」を目ざして、一層の充実を目標に活動して行きたいと思っております。

地区の皆様におかれましても、変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

はじめまして

ミンジー

民生委員・児童委員を知っていただくためのキャラクターです。

車椅子
借りられます

貸出場所／
余土公民館

連絡先／
余土地区社会福祉協議会
会長 上原 光代

赤い羽根共同募金の御礼

余土地区町内会をはじめ多数の方々に御協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。皆様からの募金は松山市共同募金会を通じて、県の共同募金会へ納付いたしました。後日、地区社会福祉協議会へ、配分金が交付されますので、地域の福祉事業に活用させていただきます。

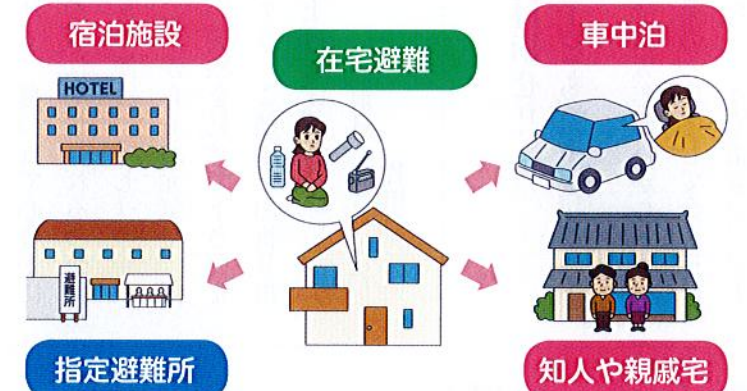
目標額 二、二八七、九〇〇円
実績額 二、二七七、九五〇円

もしも……の災害に備える

防災チェック

- ☐ 自分の住む場所の災害リスクを知っている
- ☐ 避難するタイミングを決めている
- ☐ 家族で避難先を話し合っている
- ☐ 7日分の飲み物・食べ物の備蓄をしている
- ☐ 非常用トイレの備えがある
- ☐ 車にも防災グッズを積んでいる
- ☐ 家具の固定をしている
- ☐ ペットの避難について考えたことがある

避難所以外にも安全な場所があります



余土地区 指定 避難所	避難所	住所	地震	津波	高潮	洪水	土砂
	余土公民館	余戸東4-4-34	○	○	○	△	○
	余土小学校	余戸東1-14-17	○	○	○	△	○
	さくら小学校	余戸中4-11-1	○	○	○	△	○
	余土中学校	保免西4-5-23	○	○	○	△	○
	椿中学校	市坪南1-1-20	○	○	○	△	○
	余土保育園	余戸東4-1-19	○	○	○	△	○
	余土公民館余戸中分館	余戸中2-8-22	×	○	○	△	○
	余土公民館保免中分館	保免中2-1-17	○	○	○	△	○
	余土公民館市坪分館	市坪北1-3-13	○	○	○	×	○

「△」は浸水想定区域内や土砂災害警戒区域内などに位置していますが、2階以上に避難することができる施設です。

令和五年度受賞者

受賞おめでとうございます

○厚生労働大臣表彰
民生委員・児童委員功労者
戸井田 節子

○松山市民生児童委員大会
松山市民生委員・児童委員協議会
会長表彰
優良民生委員・児童委員
緒方 英子
釣井 総一郎
松岡 和子
芳之内 厚

○松山市福祉大会
松山市長表彰
民生委員・児童委員功労者
渡部 志郎
地域福祉活動功労者
片岡 知佳
竹田 ひろみ

松山市社会福祉協議会会長表彰
ボランティア活動功労者
高橋 勝恵
八木 香代

松山市共同募金会会長表彰
共同募金運動奉仕功労者
高野 新一
長瀬 憲正

○愛媛県社会福祉大会
愛媛県社会福祉協議会会長表彰
民生委員・児童委員功労者
長岡 博明
永年勤続民生委員・児童委員表彰
田中 史恵

芸能大会で 民生児童委員は……

「こんちこはー」と市坪の民生児童委員の勢ぞろい!! 去年配付された民生委員のおそろいのベストを着ての登場です。出し物は、クイズとダンス。チョコちゃんもどきの司会進行で、岡村たかしならぬ石村たかしが盛り上げます。

クイズは、市坪に関するもの三問。防災問題。正岡子規に関わるもの。そして、ふるさと市坪に帰って来いよーという願いを込めて、帰巣本能を持つと



いう「鯉」を題材にしたもの。いずれも三択で答えてもらいます。子どもも大人も一体となつて、会場に笑いとドキドキ感が充満!! 子どもたちのいきいきした顔は、地域の宝。負けてはならじとおじいちゃんもおばあちゃんもキラキラワクワク一所懸命考えます。終わりに、認知症予防にもなるというチョコちゃんダンスでさらにさらに大盛り上がり!! 地域の一体感が伝わるステージでした。



操。三十人余りが、自作の椿の花のブローチを付け、ちよつとおしゃれしてステージに上がります。いつまでも愛唱歌として残したい「えひめの歌」を会場と一緒に歌い、ありがたうの花を手話で披露し、三六五歩のマーチを元気に体操。いつの間にか手話も体操も客席に広がって……ドタバタ、わいわい!! 元氣と笑顔と連帯感が渦巻くひとときとなりました。

(文責 河野 サヨ)



余土地区「ふれあいいきいきサロン」

サロン名	開催日時	場所	連絡先
余戸いきいきサロン	毎週木曜日 10:00～	余戸中分館	黒河八重子/TEL
保免いきいきサロン	毎週火曜日 10:00～	保免西集会所	黒河八重子/TEL
市坪いきいきサロン	第2・第4火曜日 10:00～	市坪公民館	河野 サヨ/TEL
サロン余土マドンナ	第1・第3金曜日 9:30～	JA余土・会議室	上原 光代/TEL

余土地区「ふれあいいきいきサロン（緩和型）」

サロン名	開催日時	場所	連絡先
余戸いきいきクラブ (余土地区どなたでも)	毎週水曜日 12:40～(午後) 3:00	余戸西センター	福井 壽泰/携帯
おしゃべり甲子園	第1・第3火曜日 10:00～	余戸南センター	二宮 園美/携帯

人生百年時代…… 健康で

今年二月に百一歳を迎えられた宮内房子さん。しっかりと足取りで優しい笑顔で迎えて下さいました。



宮内 房子さん

れること、何よりのご馳走でしょう。

女学校の頃からお茶を習われ、長い間茶道教室で先生と慕われておられた房子さん、お部屋にはお庭の花が色どり良く飾られていました。

幼い頃は、末っ子で何不自由なくかわいがられて育ったのよと、繰返し懐かしそうにご家族のお話をして下さいました。

詩吟も賞状をいただく程の腕前、お聞きしたかった。

一昨年までは、食事も自分で作られ、お庭の草引きもされていたそうです。

好物は何ですかとお聞きすると、ちよつと考えて何でも食べますとにっこり。お嫁さんが健康を気遣って作って下さるお食事、息子さんご夫婦と一緒に食べら

お孫さんやひ孫さん達にお会いできる日を楽しみにされて、慕われて心豊かに過ごされておられるのが長生きの源なのでしょうか。これからもお元気で、優しい笑顔を見せて下さいませよう、ご健康をお祈り申し上げます。

(取材 越智 美鈴
竹田ひろみ)

目指せ!! 子ども将棋名人

令和五年四月から公民館事業の一環として余土地区まちづくり協議会が、余土地地区社会福祉協議会と協



して毎月一、二回子ども将棋教室を余土公民館で始めました。現代の子どもたちは、学校以外の友だちや大人たちとの交流場所が少なく、人との関わりがうすくなりつつあります。友だちや異世代間の交流の場を作りたいと思い、子どもたちの居場所づくりを目指しています。

将棋を習うことは次のメリットがあると言われて

- ・発想力が豊かになる
- ・礼儀作法が身につく
- ・集中力が身につく
- ・判断力がつく
- ・ストレス解消に効果がある

子育て中のお父さん、お母さん 遊びに来てませんか!!

余土地区「子育てサロン」

※両子育てサロンとも、申し込みは必要ありません。当日直接お越しください。

名称	余土子育てサロン	市坪子育てサロン (ポッポちゃん広場)
対象	2～7歳までのお子さんと保護者	未就園児(0～3歳)と保護者
内容	ゲーム・おはなし会・絵本読み・折り紙など親子の楽しい遊びとおしゃべりの時間です。	遊具・絵本など自由遊びを中心とした地域の人たちとのふれあい広場です。
場所	余土公民館2階	市坪公民館第1分館2階
実施日	毎月第2土曜日	毎月第3火曜日(8月は休み)
時間	午前10時～12時	午前10時～12時
主催	余土地地区社会福祉協議会・余土公民館	市坪公民館

- ・相手の立場になって考えることができるようになる
- ・弱さを認め克服することができる
- ・思考力、応用力、創意工夫ができるようになる
- ・協調性がつく

つき、年齢に関係なく幼児から真剣勝負ができます。参加している子どもたちには、幅広い世代の人たちにも教えることができるようになりました。興味がある方は、まちづくり協議会までご連絡下さい。お待ちしております。

(文責 高野 新一)